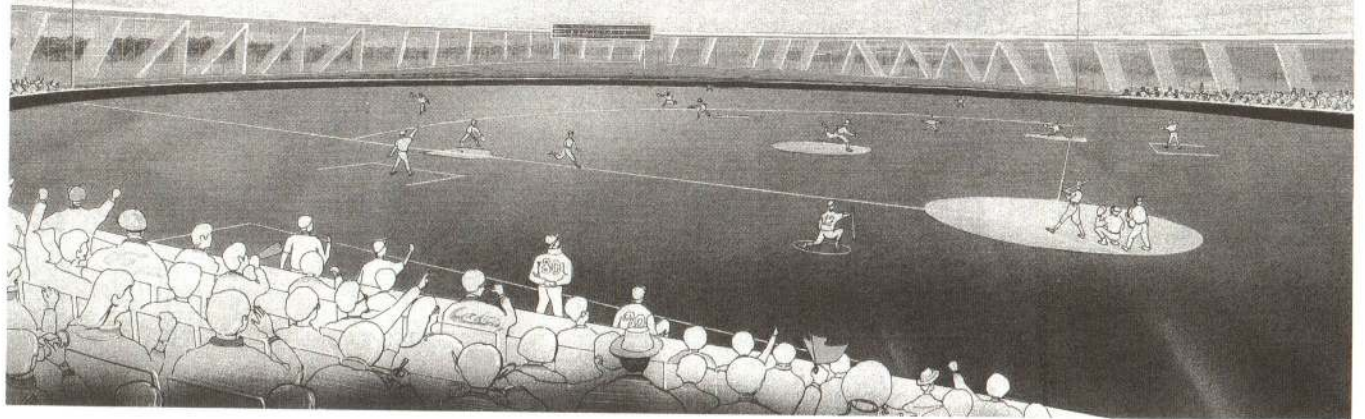


# いよいよ7月着工 大館地区多目的ドーム (仮称)



公設では日本最大規模の多目的ドーム工事にいよいよ着手します。「大館地区多目的ドーム(仮称)」は、雨天や冬期間など天候に左右されずスポーツ、レクリエーション、文化など、文字どおり多目的に使える屋内大空間施設です。スポーツやイベントなどを行うことによりスポーツ・文化の振興や地域活性化の起爆剤とするために県が計画したもので、東北では初めての本格的なドーム施設です。

## 秋田杉の集成材を使った シンプルでかつ優美な木造ドーム

「大館地区多目的ドーム(仮称)」事業は、上代野の市民健康ひろばであった敷地に設置するもので、県がドーム本体工事を行い、市はドームの東側に「パークセンター」

提案競技を実施し、「伊東豊雄建築設計事務所・竹中工務店設計共同企業体」から提案されたドームを選定したものです。

や「仲らいの森」のほか、樹海ラインからドームまでのアクセス道路等を整備・建設するものです。事業費は、県・市合わせて約九十四億円となっています。

ドームを具体化するにあたっては、県が平成五年度に公募による

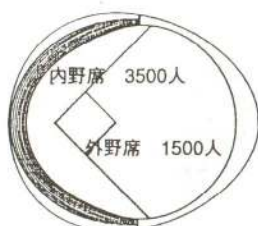
ドームの外観は、卵を横に切って伏せたようなデザインで、屋根の骨組みは秋田杉の集成材を使った優美な木造ドームとなっています。また、ドームの配置は敷地内の風の通りに合わせ、風の渦や雪の吹きだまりがでにくいようになっています。

## 野球など各種スポーツのほか コンサートなどのイベントにも対応

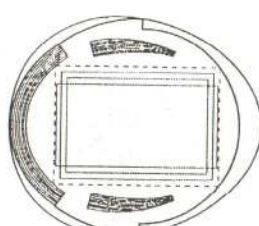
ドーム本体は卵形(長径百七十五メートル、短径百五十三メートル)で、延べ床面積二万三千三百平方メートル、天井の高さは四十六・二メートル。アリーナ(競技場)の面積は一万三千五百平方メートルで、この広さは東京ドームとほぼ同じ大きさとなります。

アリーナには、人工芝が張り付けられ、本格的な野球(硬式、軟式)を主体として、ソフトボール、サッカー、ゲートボール、運動会などを行うことができます。このほかコンサートや相撲、展示会、コンベンションなどのイベントに

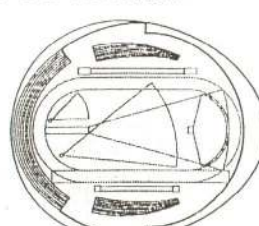
### ◆アリーナの多目的な利用例◆



野球・ソフトボール  
5000席



アメフト、サッカー、ホッケー  
4800席



運動会(300トラック)  
4800席



コンサート、集会  
10000人